

宮崎県PTA連合会は

「ケータイ・スマホ 夜9時 電源OFF運動」
を推進しています。

ネットモラル・メディアリテラシー教育の推進

児童生徒のソーシャルメディアの利用は「保護者責任」と考えます。
その利用に際し、宮崎県PTA連合会としての基本的な考えを示し、学校や関係機関と連携してネットモラル・メディアリテラシー教育を推進します。

(児童生徒)

- インターネットは世界中の人が見えています。
- 自分はもちろん、友達や知人の個人情報に関する書き込みはやめましょう。
- 家族の名誉や人を傷つける行為は絶対にしてはいけません。
- 利用しない、見ない、気にしないことも勇気だと知りましょう。
- トラブルに巻き込まれたら、先生や保護者に相談しましょう。

(保護者)

- 情報教育に関する保護者勉強会に参加しましょう。
- インターネット接続機器における保護者の責任を認識しましょう。
- 困ったときは、みんなで話し合しましょう。
- 家庭内のルールを決めましょう。
- 私たちが考える本当のコミュニケーションは、“FACE to FACE”です。

子どもを守るネットモラル5か条

- ① 学校や家庭でのルールを守ろう。
- ② メールやライン等で人の悪口や傷つくことは書かないようにしよう。
- ③ 人の住所や電話番号等の個人情報は書かないようにしよう。
- ④ ケータイ・スマホは、夜9時になったら電源を切ろう。
- ⑤ 何かトラブルがあったらすぐに相談しよう。